

岡崎市内唯一の伝統野菜「法性寺ねぎ」 管内の小学生とプランター栽培を行います！！

【取材対応：9月14日(水)AM8:30～】

あいち伝統野菜法性寺ねぎ連絡協議会は9月14日、岡崎市立常磐東小学校と、岡崎市で唯一あいちの伝統野菜に登録されている「法性寺ねぎ」のプランター栽培を行います。当日は岡崎市立常磐東小学校1～6年生の49名がプランターに土や肥料を入れ、法性寺ねぎの苗を定植します。



▲法性寺ねぎは岡崎市唯一のあいちの伝統野菜。切ると蜜が溢れる、とても甘いねぎです。

3年目となる今年は、新たに市内の小学校等12校と幸田町を含む同JAの5支店でも栽培します。

収穫は約3か月後の12月中旬を予定しています。

「法性寺ねぎ」の概要

法性寺ねぎは岡崎市法性寺町を中心に栽培されており蜜が出るほど甘く、柔らかい食感が特徴の地場野菜。平成15年に“あいちの伝統野菜”に認定され、“岡崎市農林産物ブランド化推進品目”にも指定されています。



▲子供たちの取材対応については学校側と調整済

「あいち伝統野菜法性寺ねぎ連絡協議会」の概要

同協議会は岡崎市やNPO法人おかげき農遊会、JAあいち三河法性寺ねぎ研究会のメンバーから構成。伝統野菜である法性寺ねぎの生産振興を目指し、地域農業の周知に取り組んでいます。

撮影日の出席者

NPO法人おかげき農遊会 藤山尊司さん
JAあいち三河営農販売部 藤井克弘部長

取材対応について（雨天時は屋根のある場所で行います）

日時：9月14日（水）AM8:30～

場所：岡崎市立常磐東小学校 校庭（岡崎市米河内町字惣作32）



<お問い合わせ> JAあいち三河 総合企画室 企画広報課（担当：岡田）

TEL：0564-55-3034／070-2236-0783 E-mail：kouhou@ja-aichimikawa.or.jp

※取材にお越しいただける際は、事前にご連絡ください。

※この情報は、JAグループ愛知記者会、岡崎市政記者クラブにおいてプレスリリースしています。